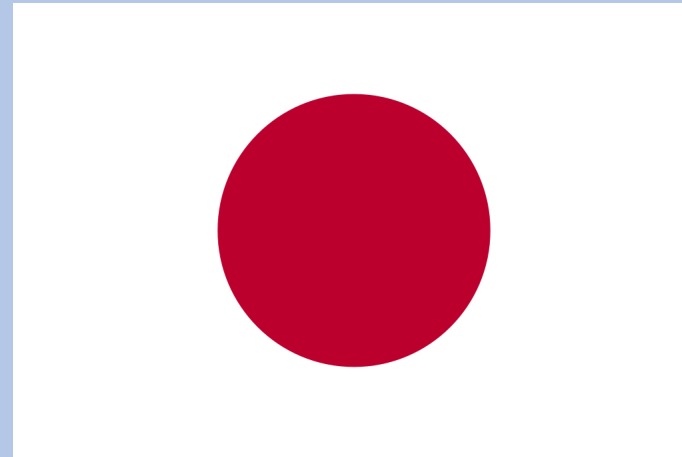


# Bangladeshにおける日本語教育 ～50年間の歩みと課題



アラム モハメッド アンサルル  
(**Dr. Mohammed Ansarul Alam**)

ダッカ大学日本語文化学科准教授

Bangladesh日本語教師会(**JALTAB**)設立者兼会長

海外日本語教育学会 研究列会

日付：2021年06月12日 (土)

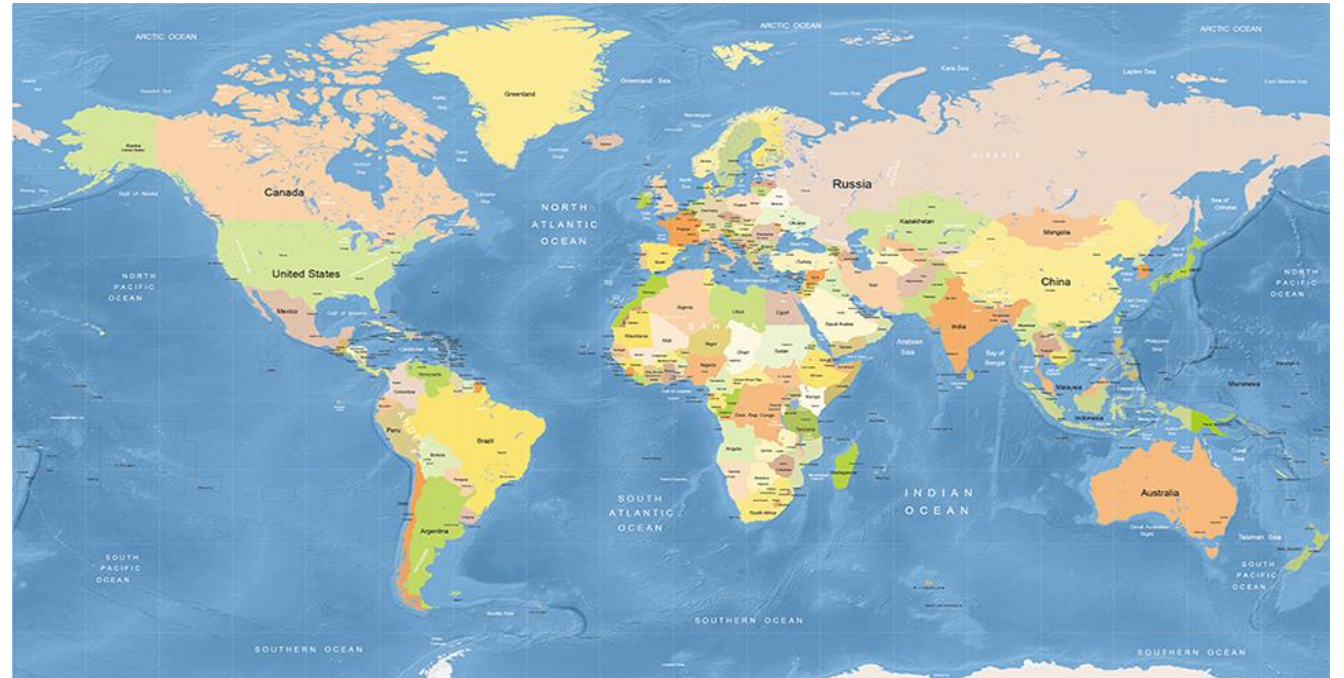
# 本日の発表の流れ

1. バングラデシュの基本事情と外国語教育
2. バングラデシュにおける日本語教育の状況
3. 最新動向（専攻課程、就職、教師会）
4. New Normal 時代の日本語教育
5. 今後の課題・提案

# バングラデシュの基本事情

- ❖ **正式国名**： **バングラデシュ人民共和国**
- ❖ **首都**： **ダッカ**
- ❖ **面積**： **14万7570平方キロ**（日本の約4割）
- ❖ **人口**： **約1億6,555万人**（2019年の統計）
- ❖ **成人識字率**： **72.9%**
- ❖ **言語**： **ベンガル語（98%強）**
- ❖ **宗教**： **イスラム教徒 90.4%**
- ❖ **独立**： **1971年12月16日**

# バングラデシュにおける外国語教育



## カテゴリーA (専攻)

- ✧ 英語
- ✧ アラビア語
- ✧ ウルドゥ語
- ✧ ペルシャ語

## カテゴリーB (新しい専攻)

- ✧ フランス語 (2016年)
- ✧ 日本語 (2017年)
- ✧ 中国語 (2017年)

## カテゴリーC (一般コース)

- ✧ ドイツ語
- ✧ 韓国語
- ✧ スペイン語
- ✧ ロシア語など

# 日本語教育の沿革

- ❖ 1972年： ダッカ大学（当時 外国語学科）で日本語教育開始
- ❖ 1974年： ダッカ大学現代言語研究所（IML） 設立
- ❖ 2001年： ダッカで日本語能力試験実施（以後毎年ダッカで実施）
- ❖ 2008年： ダッカ大学国際関係学の選択必修科目として実施
- ❖ 2016年： **バングラデシュ日本語教師会（JALTAB） 設立**
- ❖ 2016年： **IMLで「日本言語文化（JLC）」 専攻課程開設**
- ❖ 2017年： ダッカ大学社会科学部で「日本研究」 専攻課程開設
- ❖ 2017年： **B-JETプログラムによるIT技術者の送り出し**
- ❖ 2018年： 技能実習生向けTTCで日本語講座開始
- ❖ 2019年： **JALTABがJF桜ネットワークへの加入**
- ❖ 2019年： **「特定技能」に係る協力覚書（MOC）の交換**

JF専門家

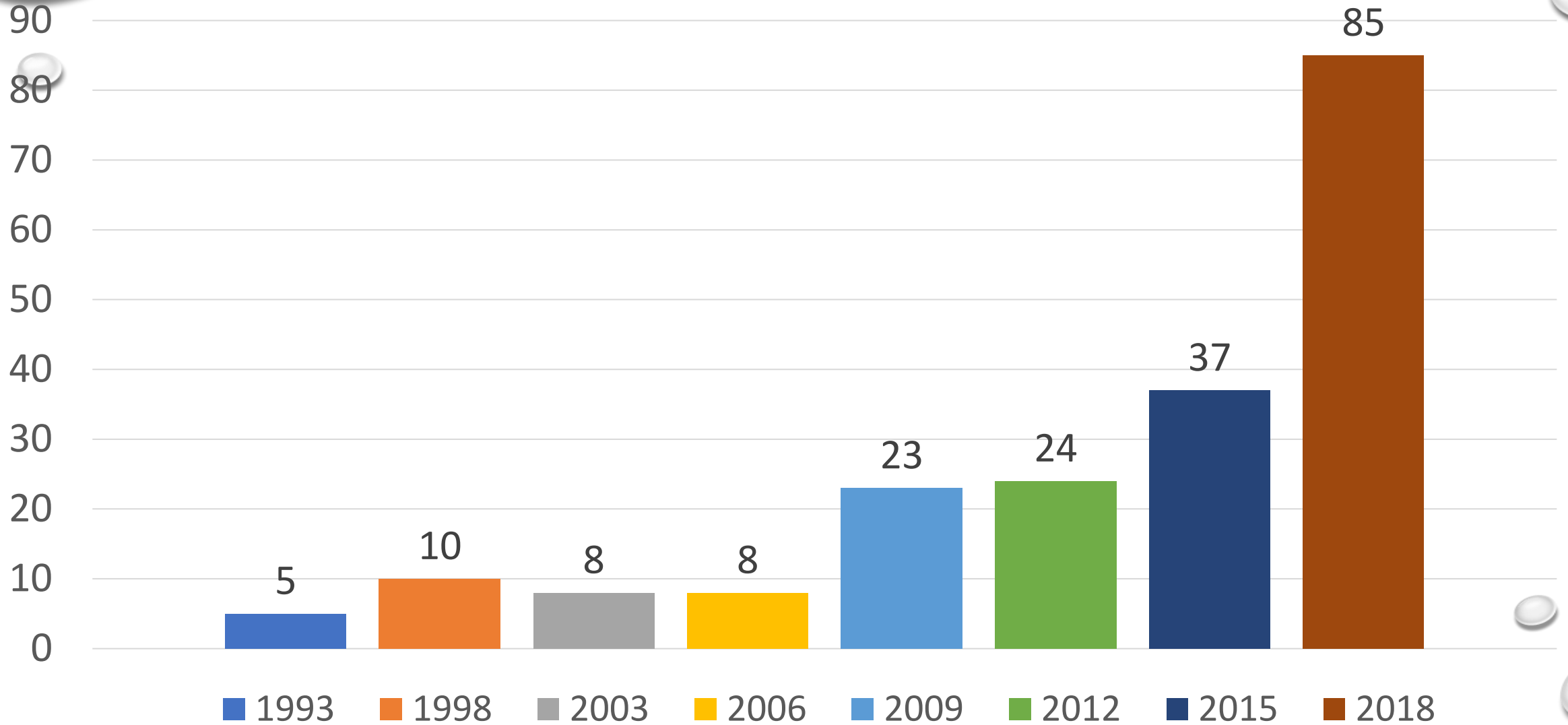
・ DU 5/6名？

JOCV

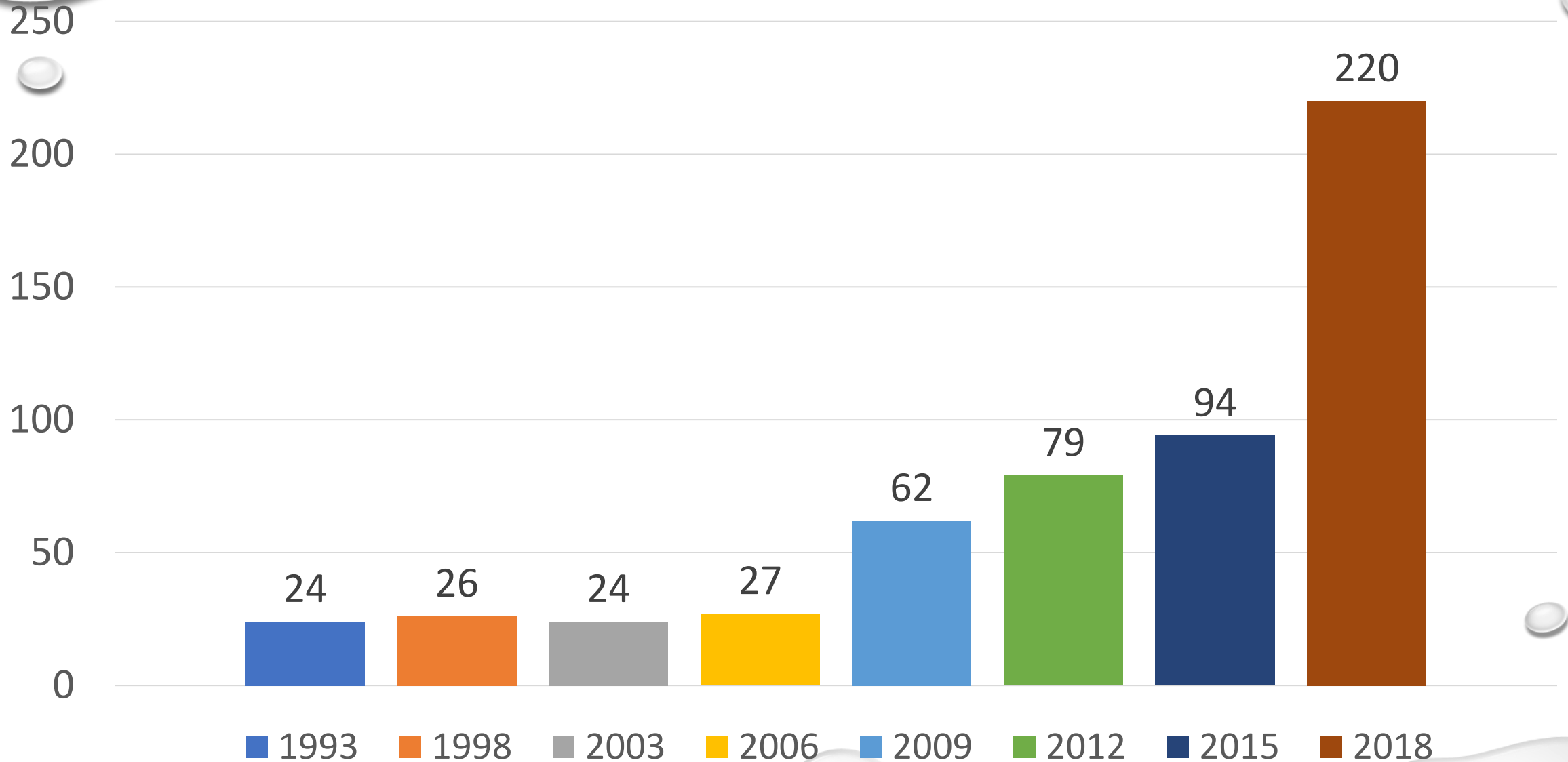
・ DU(2)

・ JU (3)

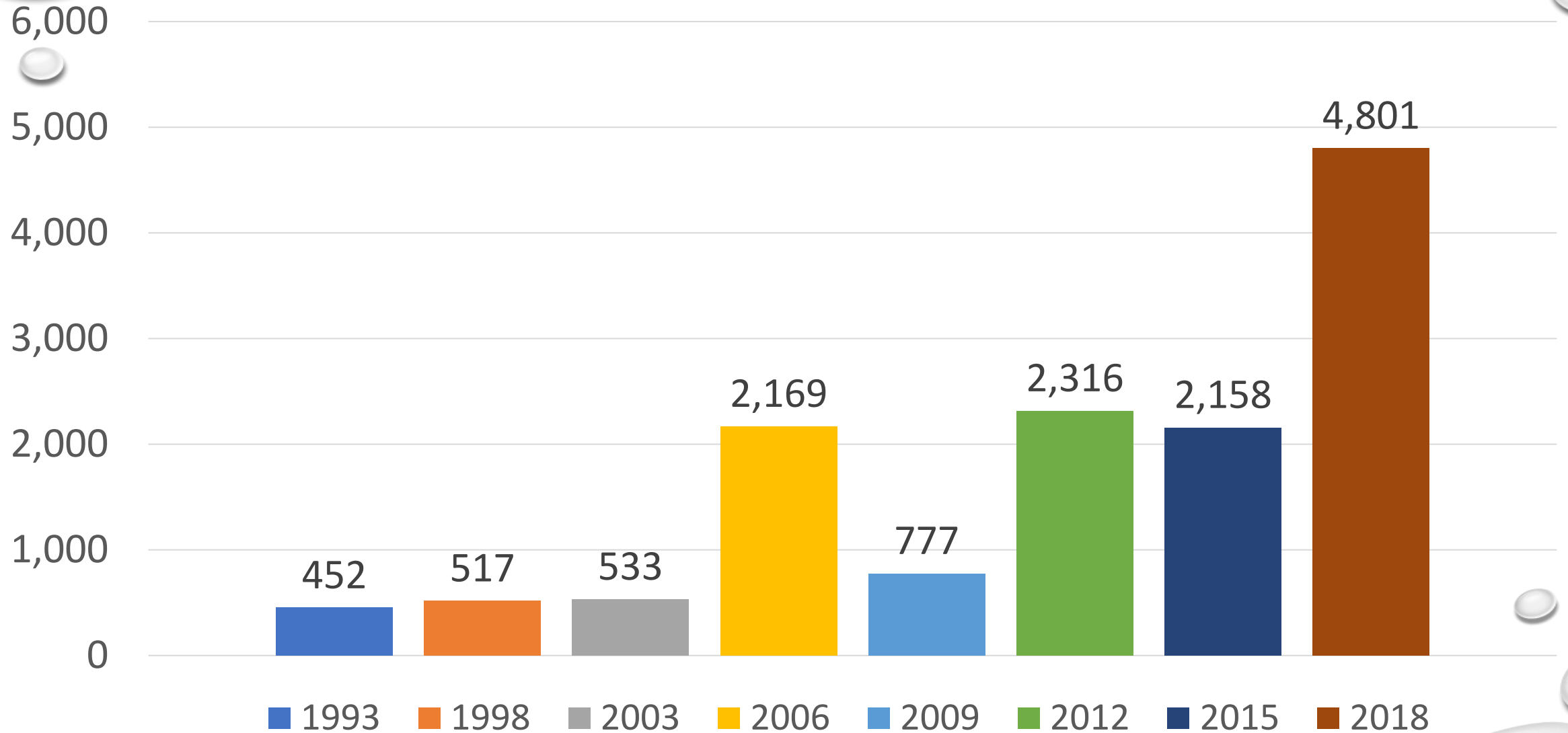
# 日本語教育機関数



# 日本語教師数



# 日本語学習者数





# 日本語学習の動機

1. 日本留学
2. 日本就職
3. 国内の日系企業への就職
4. 日本文化(アニメ 生け花 盆栽)への興味等

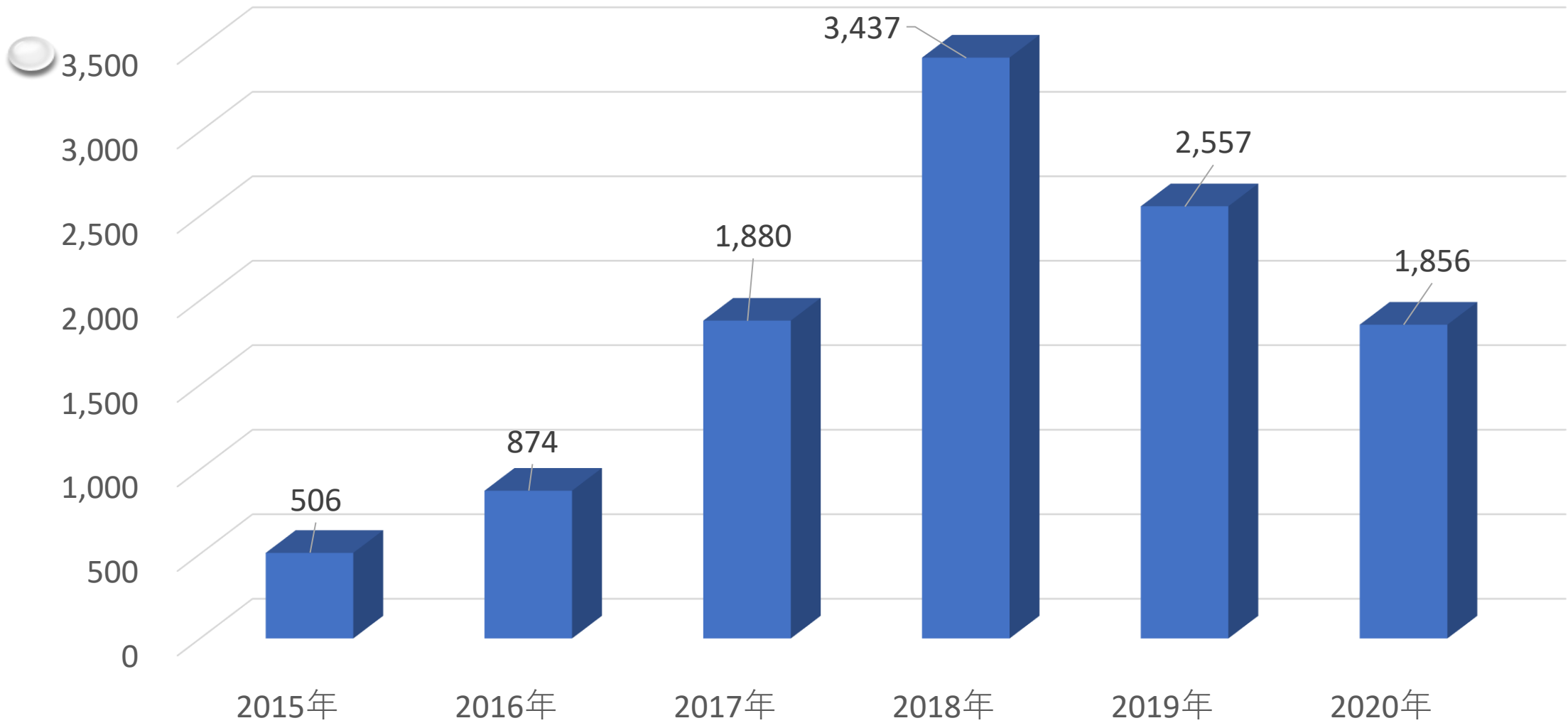
『道具的な動機』



『統合的な動機』

2018年度国際交流基金調査、  
アラム2005、2015、2020など

# JLPT受験者数



# JLPT受験者数

レベル	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
N5	478	810	1,765	3,173	2,067	1,240
N4	19	37	86	200	371	499
N3	5	19	11	31	81	89
N2	2	5	12	21	28	22
N1	2	3	6	12	10	9
合計	506	874	1,880	3,437	2,557	1,856

# 最新動向

## 4つの「出来事」に焦点を当てる

1. ダッカ大学現代言語研究所（IML） 日本語文化学科（JLC） 設立 ⇒ 2017年01月から授業開始
2. 技能実習生の送り出し、「特定技能」協力覚書
3. IT技術者の送り出し
4. バングラデシュ 日本語教師会の設立

# 最新動向 ①

- ダッカ大学現代言語研究所（IML）に日本語文化学科（専攻課程）設立（2016－17学年度）

日本語文化学科（Dept. of Japanese Language and Culture）JLCの概要

- ◆ 学科設立⇒ 2016年（授業開始: 2017年1月）
- ◆ 学科の目標⇒ 上級レベルの日本語能力と日本文化・社会に関する深い知識を与える（JLPT N2 以上）
- ◆ 教師 ⇒ 常勤4名、非常勤0名、客員講師0名
- ◆ 毎年受入学習者枠 ⇒ 25名  
現時点で1期生9名、2期生20名、3期生26名、4期生23名

1期生の学生3名が文部科学省（MEXT）研究生として在バングラデシュ日本大使館の推薦で  
2021年10月に来日予定



# JLC 始業式





# JLC 授業開始



# JLC 分野ごとと科目と単位

- 基礎科目（16単位）
- 日本語（56単位）
- 地域研究（12単位）
- 文学（12単位）
- 言語学（16単位）
- 理論と応用（12単位）



# JLC 学年ごと科目と単位

学年／分野の科目数（計31科目、各科目4単位、60時間）

	基礎科目	日本語	地域研究	文学	言語学	理論と応用
1年目	4	4	0	0	0	0
2年目	0	4	2	0	2	0
3年目	0	4	0	2	2	0
4年目	0	2	1	1	0	3
<b>合計</b>	<b>4</b>	<b>14</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>3</b>

# JLC 日本語スピーチ大会

2020年（第3回）



2018年（第2回）



# JLC 特別講義



JAPAN FOUNDATION  
NEW DELHI

Embassy of Japan in Bangladesh  
● 在バングラデシュ日本国大使館

## Special Lecture on “Japanese History in the Light of Peacebuilding”

**Speaker** : **Prof. Dr. Hideaki Shinoda**, Tokyo University of Foreign Studies, JAPAN

**Discussant** : **Prof. Dr. Delwar Hossain**, Dept. of International Relations, DU

**Chair** : **Mr. Md. Sultan Ahamed**, Director (in-charge), IML

**Date:** 13<sup>th</sup> August 2018, Time: 3:30pm

**Venue:** Auditorium, Institute of Modern Languages

**Jointly Organized By:**  
Institute of Modern Languages, University of Dhaka  
Japan Foundation New Delhi &  
Embassy of Japan in Bangladesh



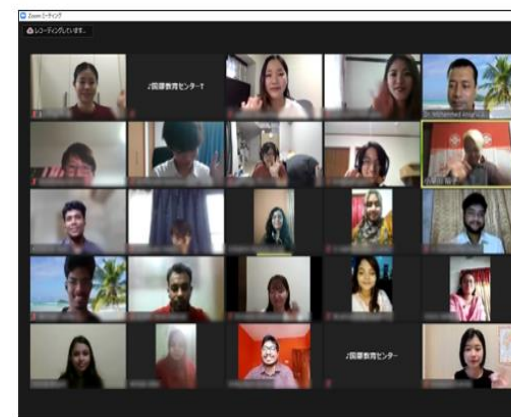
# IML-日本の大学との協定 (MoU) と交流

番号	大学・機関名	年月
01	東京外国語大学	2018年03月 (5年)
02	宮崎大学	2018年03月 (5年)
03	ABK学館日本語学校 (東京)	2018年04月 (3年)
04	国立国語研究所 (NINJAL)	2018年07月 (5年)
05	静岡文化芸術大学	2019年07月 (5年)



## Bangladesh・ダッカ大学との国際学生ミーティング開催

2021年6月4日に Bangladesh のダッカ大学と初めて「国際学生ミーティング」を開催しました。



# JLC（専攻課程）に関する課題と対策案

## ■ 課題

- 高学年で使用する日本語教材が不足している
- 「文学」や「理論と応用」分野の教材が足りない
- 日本語教育以外の専門知識を持っている教師が足りない
- ネイティブ教員がいない
- 卒業生のキャリアが不明である

## ■ 対策案

- 現地教員あるいは現地で教える経験のある教員による教材を作成する
- 必要な教材を直ちに購入する・アクセスを確保する
- JICA/JFに専門家派遣を申請する
- オンラインでもネイティブ教員による定期的な講演を実施する
- 日系企業などのニーズを調べ、ネットワークを構築する

## 最新動向 ②

- 技能実習生の送り出し、「特定技能」協力覚書
  - 2017年から技能実習生の送り出し
  - 2019年に「特定技能」に係る協力覚書（MOC）の交換
  - JLPT受験者の増加
  - 29ヶ所のTechnical Training Center（TTC）で日本語教育導入
  - 実際に来日できている実習生数は100人ぐらい



# TTCの日本語教育

体育



日本語教室



# 技能実習生の送り出し





## 最新動向 ③

### • IT技術者の送り出し

- 2017年にJICAによる技術協力プロジェクトとして立ち上げられたB-JETプログラム
- 本プログラムの特徴は現地で3ヶ月の研修⇒宮崎大学で3ヶ月留学+企業へのインターンシップ⇒日本で就職
- 2017年11月～2020年9月にかけて合計9バッチで約300人の技術者を輩出している

# IT技術者の送り出し







# 日系企業の増加：国内で就職の可能性

日系企業数：2010年 = 83社、2021年04月 = 321社 (Financial Express, 3<sup>rd</sup> April 2021)

## COUNTRYWISE JAPANESE FIRMS' BUSINESS EXPANSION PLAN





# 技能実習生やIT技術者に関する課題と対策案

## ■ 課題

- 送り出す人数は少ない
- 日本語教育のレベルが低い
- TTCの教師の日本語能力や教授法歴が浅い
- 日本での生活のフォローアップ情報がない
- 国内で就職の可能性や課題が明確ではない

## ■ 対策案

- TTCの教員を教師会に入会させ、教授法を学ぶ場を与える
- 日本滞在中のIT技術者や技能実習生が直面している問題を調べ、対策案を考える
- 他の就職の可能性を徹底的に調べ、それを目指す学習者に相応しいコースを開講する

## 最新動向 ④

### ● バングラデシュ日本語教師会の設立

**Japanese Language Teachers' Association of Bangladesh (JALTAB)**

- 2016年にバングラデシュ日本語教師会設立
- 「勉強会」「セミナー」などが中心な活動
- 中立の立場から全国の日本語教育活動の中心になる

# JALTAB 勉強会







あ JALTAB 会  
Bangladesh Japanese Language Teacher Association















あ JALTAB あ  
 バングラデシュ日本語教師会





# Japan Foundation “SAKURA NETWORK”



**At Japan Foundation, Urawa**

**Formally received in Dhaka**



# バン格拉デシュ日本語教師会 ミーティング

A grid of 10 video call windows showing participants in a meeting. The participants are:

- Lopamudra Malek
- Dr. Mohammed Ansarul Alam
- Fazilatun Nesa
- Kuniaki Okabayashi
- amir Hussain
- Sadek Koushik
- Monir Uddin
- Md. Nazirul Islam
- AZAM アザム
- Samira Hossain

# JALTAB 活動

## ■ 長期的な予定

- 日本語教育および日本研究のための企画運営、調査  
(例：日本語教育実態調査)
- 日本語普及活動 (例：スピーチコンテスト等)
- 日本語教育分野における出版、会報の発行と配布
- 国内外への教師研修の推薦
- 日本語能力にかかわる試験の企画・運営

# JALTABの課題と対策案

## ■ 課題

- ダッカ中心で、会員も少ない
- 教師間の日本語能力や学歴のばらつき
- 教師会の重要性が大勢の教員に伝わっていない

## ■ 対策案

- 国内教師研修の機会を作る
- 定期的に地方の日本語教育機関で模擬授業・セミナーなどの実施
- オンラインを利用し、世界中にネットワークを広げる

# New Normal 時代の日本語教育

- バングラデシュにおける新型コロナウイルスの状況（2021年06月11日時点）：

感染者数→ 822,849名、死亡者数→ 13,032名

- 2000年3月17日から教育機関閉校
- 3月25日からロックダウン
- 5月30日にロックダウン解除（一度）
- 6月16日から再度ロックダウン
- 9月01日に解除
- 2021年04月05日から再度ロックダウン

ロックダウン⇒解除  
教育機関⇒閉校



# New Normal 時代の日本語教育

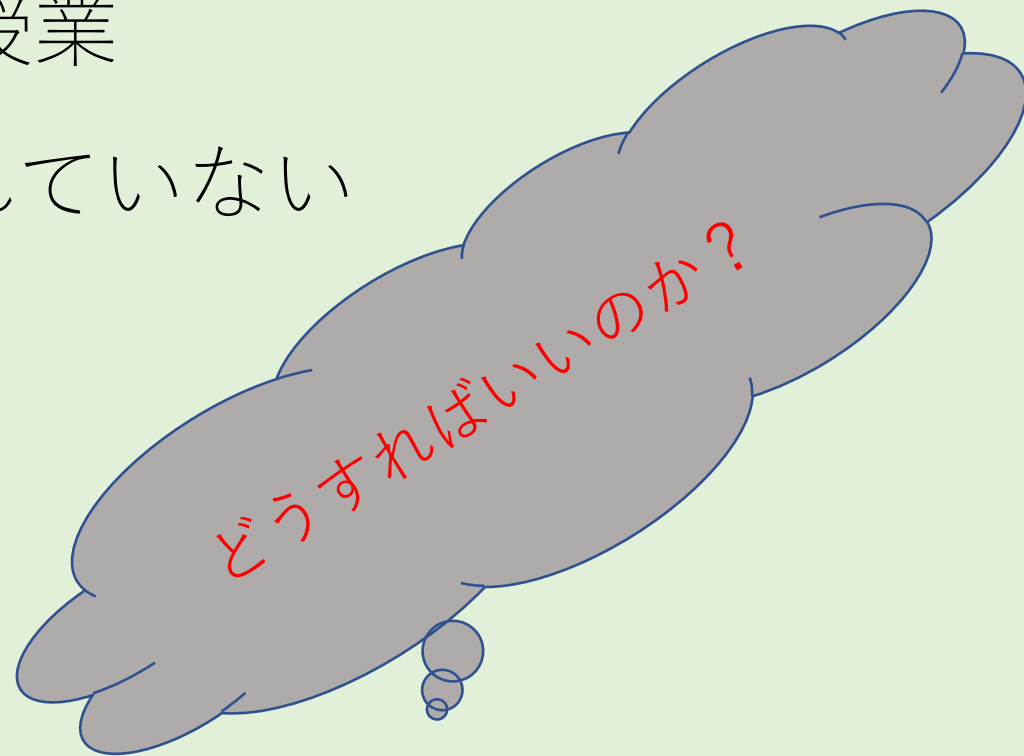
ロックダウン⇒解除  
教育機関⇒閉校



オンライン授業

# New Normal 時代の日本語教育

- 2020年06月上旬からオンライン授業
- 明確な指示はない・義務付けられていない
- ダツカ大学：専攻課程のみ対応
- 授業時間、コマ数→半分
- 学習者出席率→半分以下
- 2021年7月以降に試験実施可能だが、明確な指示はない
- 不安な状態



# 日本語教育全体の今後の課題

- オンライン授業の「有効なやり方」を含む教師たちの日本語能力・教授法の知識を上達させる
- 学生・機関・企業の徹底的なニーズ調査を行う
- 「日本語教育」から「日本語教育研究」へ
- 国・地域・国際レベルで教師・機関の位置づけなどを具体化する
- 半世紀のバ日関係を評価し、これからやるべきことを具体化する

# 国内外のネットワークの提案

Embassy of Japan in Bangladesh



JETRO

Japan External Trade Organization



Japan International  
Cooperation Agency



JAPAN FOUNDATION



Japanese Universities Alumni  
Association in Bangladesh

JUAAB

- 日本語文化学科 (JLC)
- 日本研究学科 (JS)
- 国際関係学科 (IR)







**University of Dhaka**

**ご清聴ありがとうございました**